



うさぎ組だより 3月



尚徳福祉会 とちょう保育園



日中外に出ると暖かい日差しが差し、少しずつ春を感じられるような気持ちの良い気候になってきました。寒い冬も子どもたちの成長とともにあっという間に過ぎ去っていききましたね。うさぎ組として過ごす時間もいよいよ残り1か月となりました。残りの日々も毎日楽しく、元気よく過ごし、思い出をたくさん作っていただければいいなと思います！どうぞよろしくお願ひします。



☆大きくなったよ☆

うさぎ組に進級したばかりの4月は、それぞれの遊びをしたり、とにかく走り回ることが楽しかった子どもたちでしたが、今では「あぶくたつた」や「むっくりくまさん」などちょっとしたルールのある遊びを誘い合って楽しむようになりました。「だるまさんが転んだ」も最近のみんなのお気に入りの遊びのひとつです。お部屋では、1本指でのりを塗ったり、ハサミの1回切りにも挑戦してみたり、紙を小さくちぎったり、クレヨンで色塗りしたり、手先もとても器用になってきました。

食事では、エプロンせずにこぼさず食べようとしたり、下手持ちやバキューン持ちに挑戦し「ママとパパと同じ持ち方！」と嬉しそうにしたりと、様々な場面で成長を感じます。洋服を脱いだり着たり、半分こ(畳む)したりもできるようになり、最近では「もう3さいだからできるよ！」という声も聞こえてきます。とても頼もしいうさぎ組さんです！！

保育士やお友だちとの会話もぐんと増え、自分の思いを伝え、相手の気持ちを考える機会が増えています。言葉でのやりとりを楽しみ、少しずつ世界を広げ、人との関わりの楽しさを感じ始めているようです。

日々の積み重ねを大切にしていくことで幼児クラスに向かっていけたら良いなと思います。

今月の保育目標



☆大きくなった喜びと進級への期待を持ち、自分から身の回りのことをしようとする。

→自分でできることがこの1年でたくさん増え、「お兄さん、お姉さんになったね」など言葉がけを通して、より自信へ繋がるような関わりをしていきたいと思ひます。

☆戸外あそびを楽しみながら、春の訪れを感じる。

→咲き始めた芽や、桃や梅など春の花を観察したり、暖かさを肌で感じたり、戸外活動を通して、春の訪れを体感していきたいと思ひます。

☆うさぎ組担任より☆

○保護者のみなさまとお子さまの成長を共有しながら、子どもたちの明るい笑顔、元気パワーからたくさんの力をもらった1年間でした。新しい園生活も笑顔あふれる日々でありますように。健やかな成長をお祈りしています。

○うさぎ組のみんなとおままごとをしたり、かけっこをしたり…。沢山一緒に遊んだね！みんなのキラキラの笑顔が大好きです！1年間、成長を見守ることが出来てとても嬉しかったです！これからも元気にすくすく大きくなってくださいね！

○うさぎ組のみんなと毎日笑って、たくさん遊んで過ごすことができて、とても嬉しかったです！新しい園に行っても、たくさん遊んで、いっぱい食べて元気いっぱいに過ごしてね☆

保護者の皆さまとも子どもたちの成長を共有しながら、一緒に見守ることができ嬉しく思ひます。新しい園生活も笑顔あふれる楽しい日々を過ごせますよう心から願っています。1年間ありがとうございました！